

# TOKYO PARK GARDEN AWARD @ 代々木公園

## 第1回 東京パークガーデンアワード 代々木公園 参加者募集のお知らせ

応募締切／2022年10月20日（木）

会 場／都立代々木公園 オリンピック記念宿舍前広場

書類審査通過者5名には **ガーデン制作費として300万円支給！**

2023年、代々木公園 オリンピック記念宿舍前広場で新たな試みが始まります。

ガーデンデザイナー吉谷桂子氏が制作するサステナブルスタイルのガーデンが誕生するとともに、ガーデンコンテスト「東京パークガーデンアワード」が創設されます。コンテスト最大の特徴は宿根草を活用した「持続可能なロングライフ・ローメンテナンス」のガーデンコンテストであること。デザインはもとより、植物や土壌の高度な知識が求められる、今までのものとは一線を画すガーデンコンテストです。

審査は書類審査から始まります。審査を通過した5名の入賞者には、それぞれ約80㎡のスペースにガーデンを制作していただき、3回の審査を経てグランプリが決定します。

皆様のご応募を心よりお待ちしております。



**TOKYO PARK**  
**GARDEN AWARD**  
 @ 代々木公園

**コンテストの  
 会場について**

広大な緑を有する代々木公園は、都会の喧騒を忘れさせる緑のオアシスです。かつては、陸軍代々木練兵場、ワシントンハイツ、東京オリンピックの選手村と時代とともに変遷し、多くのレガシーを刻んできた場所でもあります。その歴史を残す「オリンピック記念宿舎」の前に広がる広場がこのコンテストの会場です。

広場では、宿根草を中心とした「ロングライフ・ローメンテナンス」のモデルガーデンの制作も同時に始まります。東京が目指す新たなスタイルのガーデンです。デザインを担当するのは日本を代表するガーデンデザイナー吉谷桂子氏です。

※「ロングライフ・ローメンテナンス」のガーデン：  
 丈夫で長生きする宿根草や球根植物を中心に、季節ごとの植え替えをせずに、主に植えっぱなしの宿根草で、異なる季節に開花するガーデン。

テーマやコンセプトはこちらをご覧ください。



**審査基準**

審査は次の視点から行われます。

公園の景観と調和していること

公園利用者のためのデザインであること

公園利用者が美しいと感じられること

造園技術が高いこと

四季の変化に対応した植物（宿根草など）選びができていないこと

「持続可能なガーデン」への配慮がなされていること（ロングライフ）

メンテナンスがしやすいこと（ローメンテナンス）

デザイナー独自の提案ができていないこと

総合評価

各審査は別途定める規定に従い、審査委員による採点と協議により行われます。

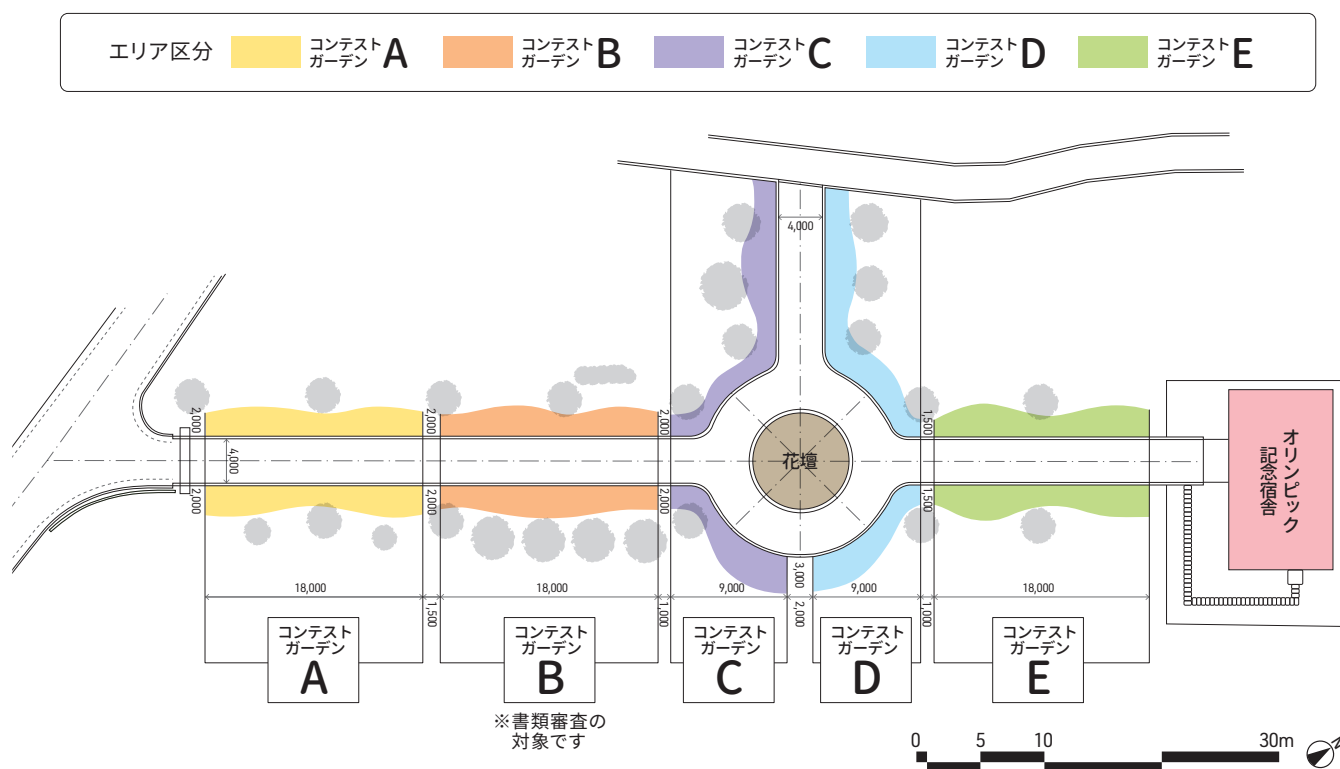
# 応募規定

## 申込者について

- 一般市民、企業・団体、学生などを含め、プロ・アマ、国籍を問わず応募できます。
- グループでの応募は可能ですが、必ず一人代表デザイナーを決めてください。
- 定められた期間にガーデン制作やメンテナンスが可能であること。

## ガーデン制作について

- 5つのエリアがあります。(約72m<sup>2</sup>~85m<sup>2</sup>)



- ガーデンの制作エリアは抽選によって決定します。
- エリア内には、オリーブとハナミズキがあります。(せん定や移植はできません。)
- 重機の使用はできません。
- 植物代などガーデン制作にかかった経費について300万円を上限に支給します。  
※諸条件については事務局へお問い合わせください。
- 以下のスケジュールで制作が可能なこと。

ガーデン制作①	2022年12月上旬
ガーデン制作②	2023年2月下旬



代々木公園 オリンピック記念宿舎前広場

---

## デザイン・植物について

- 書類審査では、「コンテストガーデンB」のデザイン画を提出してください。
- ガーデンオーナメントなどの設置は可能ですが、公園という環境における安全性や耐久性も審査対象になります。
- 国内市場で流通している植物のみ使用可能です。（採取した植物は使用できません。）
- 植物は宿根草などを使用してください。なお、高さ2m以下に限ります。（樹木は使用できません。）
- 使用予定の植物リストを提出していただきます。

---

## メンテナンスについて

- ガーデンの完成から2023年10月の最終審査まではメンテナンスしていただきますが、11月以降は主催者が管理します。（2024年以降に撤去される予定です。）
- メンテナンス時には車両の乗り入れはできません。
- 補植は可能です。
- 最低限植物の状態を保つ灌水は主催者が行います。
- 薬剤散布は公園の規定によりできません。
- メンテナンス計画を提出していただきます。

---

## 土壌について

- 会場の基礎土壌には、多孔質人工軽量土壌を使用します。
- 制作前に施肥など土壌改良が可能です。

---

## その他

- 応募者からお預かりした個人情報は、本アワードの運営および応募者への連絡に限って使用させていただきます。
  - 新型コロナウイルス感染拡大等により、本アワードの開催を中止・休止・変更することがあります。最新情報は公式ホームページにてご確認ください。
-



## スケジュール

2022年	10月20日(木)	応募締切
	10月24日(月)～28日(金)	書類審査
	10月31日(月)	入賞者決定 本審査へ進む5名の入賞者が決定します
	11月4日(金)	オリエンテーション・エリア抽選
	12月上旬	入賞者によるガーデン制作①
2023年	2月下旬	入賞者によるガーデン制作②
本 審 査	4月	ショーアップ審査(春の見ごろを迎えた鑑賞性をメインに審査します) 配点:30点
	7月	サステナブル審査(梅雨を経て猛暑に向けた植栽と耐久性を審査します) 配点:30点
	10月	ファイナル審査(秋の見ごろの鑑賞性と年間の管理状況を審査します) 配点:40点
全3回の本審査を踏まえ、総合評価の上、各賞を決定します		
	10月中旬	審査結果の発表 ホームページにて公表
	11月上旬	表彰式・懇親会 開催予定

※スケジュールについては変更になることがあります。

## 各賞

第1回 東京パークガーデンアワード グランプリ  
第1回 東京パークガーデンアワード 準グランプリ  
審査員特別賞

## 審査員

(敬称略)

福岡 孝則 東京農業大学地域環境科学部 准教授  
正木 寛 環境デザイナー・まちなか緑化土養成講座 講師  
吉谷 桂子 ガーデンデザイナー  
佐々木 珠 東京都建設局公園調整担当部長  
植村 敦子 (公財)東京都公園協会 常務理事

---

---

## 応募方法

応募には、書類審査へのお申し込みをお願いします。

---

### 応募書類

- 申込書
- 平面設計図（スケール 1/50・A3）
- 申込者のスナップ写真（作業中の写真など）
- デザイン画（イメージスケッチ／色や形など庭のイメージが分かるもの。写真添付も可。）

申込書などのダウンロードは「公式WEBサイト」から



---

### 締切

2022年10月20日（木） 必着

---

### 結果の連絡

書類審査の結果は10月31日（月）にメールにてお知らせします。



お申込み・お問い合わせ先

事務局 **公益財団法人 東京都公園協会**

電話：03-5510-7182（平日9時～17時） メール：tokyo-pga.sm@tokyo-park.or.jp

公式WEBサイト [https://www.tokyo-park.or.jp/special/kadan\\_contest/](https://www.tokyo-park.or.jp/special/kadan_contest/)

---

---